

3. (太陽を) 輝き現わす昼において,
4. それを覆う夜において,
5. 天と, それを打ち建てた御方において,
6. 大地と, それを広げた御方において,
7. 魂と, それを釣合い秩序付けた御方において,
8. 邪悪と信心に就いて, それ(魂)に示唆した御方において(誓う)。
9. 本当にそれ(魂)を清める者は成功し,
10. それを汚す者は滅びる。
11. サムード(の民)は, その法外な行いによって(預言者を)嘘付き呼ばわりした。
12. かれらの中の最も邪悪の者が(不信心のため)立ち上がった時,
13. アッラーの使徒(サーリフ)はかれらに, 「アッラーの雌駝である。それに水を飲ませなさい。」と言った。
14. だがかれらは, かれを嘘付き者と呼び, その膝の脛を切つ(て不具にし)た。それで主は, その罪のためにかれらを滅ぼし, 平らげられた。
15. かれは, その結果を顧慮されない。

SURA 92.夜章 [アッ・ライル]

慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。

1. 覆われる夜において,
2. 輝く昼において,
3. 男女を創造された御方において(誓う)。
4. あなたがたの努力は, 本当に多様(な結末)である。
5. それで施しをなし, 主を畏れる者,
6. また至善を実証する者には,
7. われは(至福への道を)容易にしよう。
8. だが強欲で, 自惚れている者,
9. 至善を拒否する者には,
10. われは(苦難への道を)容易にするであろう。
11. かれが滅び去ろうとする時, その富はかれに役立たないであろう。

- 12.本当に導きはわれにあり、
- 13.来世も現世もわれに属する。
- 14.それでわれは燃え盛る業火に就いてあなたがたに警告した。
- 15.最も不幸な者でない限り、誰もそれで焼かれない。
- 16.それは（真理を）嘘であると言い背き去った者。
- 17.だが（主のために）忠誠の限りを尽した者は、それから救われ、
- 18.その富を施し、自分を清める。
- 19.また誰からも、慈悲の報酬を求めない。
- 20.一生懸命に至高者、主の御顔を請うだけである。
- 21.やがて、かれは（十分に）満足出来るであろう。

SURA 93.朝章〔アッ・ドハー〕

慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。

- 1.朝（の輝き）において、
- 2.静寂な夜において（誓う）。
- 3.主は、あなたを見捨てられず、憎まれた訳でもない。
- 4.本当に来世（将来）は、あなたにとって現世（現巧）より、もっと良いのである。
- 5.やがて主はあなたの満足するものを御授けになる。
- 6.かれは孤児のあなたを見付けられ、祢護なされたではないか。
- 7.かれはさ迷っていたあなたを見付けて、導きを与え。
- 8.また貧しいあなたを見付けて、裕福になされたではないか。
- 9.だから孤児を虐げてはならない。
- 10.請う者を揆ね付けてはならない。
- 11.あなたの主の恩恵を宣べ伝えるがいい。

SURA 94.胸を広げる章〔アッ・シャルフ〕

慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。

- 1.われは、あなたの胸を広げなかったか。
- 2.あなたから重荷を降したではないか。